

コミスクだよりNo.3

霧多布地区 CS でめざす子どもの姿
ふるさとを愛し、たくましく生きる子ども

令和7年10月31日(金)発行



第3回学校運営協議会を先日9月25日(木)に開催いたしました。当日の様子や協議の内容についてお伝えします。

第3回学校運営協議会 場 所：浜中町立霧多布小学校 11:00～

1. 意見交流

① 霧多布小学校の授業参観から

- ・授業の中で子ども達にたくさんの気づきがあった。新しい学びの姿が素晴らしかった。自分の考えを伝えあいながら、のびのびと授業に参加していた。
- ・授業のきまりやマナーを守ってタブレットを使ったり、先生方と対話をしたりしていた。
- ・教科書に限らず、幅広い学習内容で授業が進められていた。自分の学習を自分で決めて進める自己管理ができている姿があった。先生方は授業を通して子ども達が自分で学びすすめることができるように入念な準備を進めている。

② コミスク活動報告

- ・ひまわりの絆プロジェクトでは霧小の1, 2年生が旧役場前の円形花壇にひまわりを植え、大きく成長したひまわりが元気に開花した。
- ・夏休みラジオ体操(7月25日～31日)CSの委員をはじめ、町内の子ども達や保護者、地域の方が参加し、多い日は20人以上の参加があった。ご協力に感謝します。
- ・霧多布地区の小中学校でよりよい授業づくりのための合同研修会を9月18日に実施した。12月12日には合同の公開研究会を予定している。



2. 活動報告(7月～9月) 概要版

霧小 1学期の活動アーカイブ

7月 修学旅行(6年) 宿泊研修(5年)

3日～4日の2日間、6年生児童15名が修学旅行で網走方面へ行ってきました。スローガン『一致団結』を胸に、みんなで力を合わせることを大切にしながら貴重な体験をすることができました。

23日～24日の2日間、5年生6名が宿泊体験学習を行いました。別寒辺牛川でのカヌー体験等を行いました。スローガン「協力して絆を深める宿泊研修」を胸に、友だち一人一人を大切にしながら6人の力を合わせて、忘れられない思い出に残る宿泊研修となりました。

修学旅行も宿泊研修も30度を超える気温の中、熱中症の警戒指数に気を付けながらの活動となりました。



盆踊り練習(全校児童)

16日に霧多布地区のCS取り組みとして、商工会女性部の方々に講師をお願いして「子ども盆踊り」と、「ルパン音頭」を教えてくださいいただきました。



8月 フックフェスティバル

30日にはブックフェスティバルが行われ、体育館一面に置かれた様々な本に目を輝かせて選んでいる子ども達でした。

今後もたくさんの本に触れることができる機会を大切にしていきます。



9月 野菜作り収穫 1・2年生

4日に1, 2年生がじゃがいも掘りをしました。今回も、地域の野崎さんにご協力いただきました。

次から次へと出てくるじゃがいもに、みんな喜びの声を上げながら笑顔で活動していました。



霧中 1学期の活動アーカイブ

7月 高校説明会 体育大会

17日に本校の全校生徒と地域の中学生も参加し高校説明会が行われました。霧高を含め、管内から5校の高校をお招きして、高校の概要や入試の心構えなどをお話ししていただきました。19日(土)に体育大会が実施されました。今年から赤団と白団での対抗戦となりましたが、お互いの健闘を称えながら、応援する様子を霧中生の成長を感じることができた行事となりました。



8月 宿泊研修(2年生)

弟子屈町の川湯ビジターセンターの見学と施設近隣のガイドウォーク、硫黄山の見学、和琴半島での自然体験とサップを予定していました。サップは残念ながら強風のため中止になりました。2日目も摩周湖の見学など盛りだくさんの内容でしたが、素敵な学びができた研修となりました。



9月 自然体験学習(1年生)

19日(金)に町内の「LandEdge」のガイドの方に敷地内の木々や展望台から地形の特徴を学んだり、海岸線の漂着ごみから環境問題について考えたりする学習をしました。実際に自然に触れる体験を通してふるさとへの理解を深めることができました。



その他の詳しい活動内容は学校HPをご覧ください!

3. 学校評価について（概要）

①霧多布小学校（4点満点）

	2月保護者	9月保護者
基本的な生活	3.6	3.6
日常の授業	3.3	3.5
いじめ対応	3.3	3.4
地域との連携（CS）	3.1	3.4
生活リズム	3.7	3.5
家庭学習の取り組み	3.0	2.9
メディア利用	2.8	2.8

<成果○と課題●>

- 小中連携、コミュニティスクール
⇒今後も、取り組みや活動の様子を紹介していきます。
- テレビ、ゲーム、スマホきまり、使い方

最近の子ども達は、寝る時刻がどんどん遅くなっているそうです。寝る時刻が遅くなると、十分な睡眠が得られずなかなか起きられなくなります。就寝前のスマホやタブレットなどのブルーライトが寝付きに悪影響を与えることも知られています。

⇒自分の生活習慣を見直す生活リズムチェックや、就寝前のスマホやタブレット使用の制限などスイッチ OFF の取り組みを継続していきます。

- 約束事を決めており、守っている。 36%
- 約束事は決めていないが、規則正しく利用している。 10%
- 約束事を決めていないが、あまり守られていない。 51%
- 約束事は決めていない。 2%

⇒自分の生活習慣を見直す生活リズムチェックや、就寝前のスマホやタブレット使用の制限などスイッチ OFF の取り組みを継続していきます。

②霧多布中学校（4段階評価を100%で換算した値）

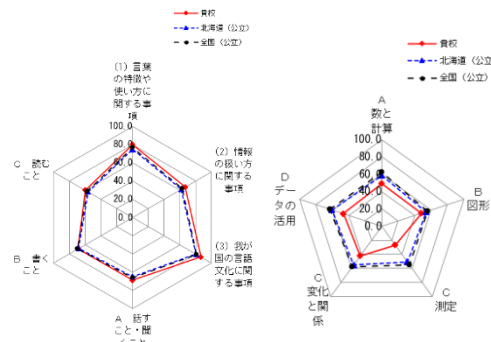
	生徒	保護者	教員
授業への主体的な取組	78.4	80.4	85.0
相談体制	84.5	81.5	95.0
地域との連携	84.5	87.5	85.0
学校生活の充実	88.8	86.0	85.0
いじめへの対応	88.8	85.9	97.5
家庭学習の習慣化	61.2	63.0	70.0
適切なメディアの利用	41.4	50.0	82.5

<成果○と課題●>

- 学校生活の充実、いじめへの対応について三者とも評価が高いです。
- 地域との連携した学習活動や相談体制についても高い評価でした。
- 授業への主体的な取組について生徒の評価が低いです。今後は授業改善を通して意識を高めていきます。
- 家庭学習の習慣化や適切なメディアの利用時間について低い評価でした。特にメディアの利用時間については学校と家庭の評価に差が見られました。今後もスイッチ OFF の取組を取り入れながら適切な使用について啓発していきます。

4. 全国学力学習状況調査について（概要）

①霧多布小学校



<成果○と課題●>

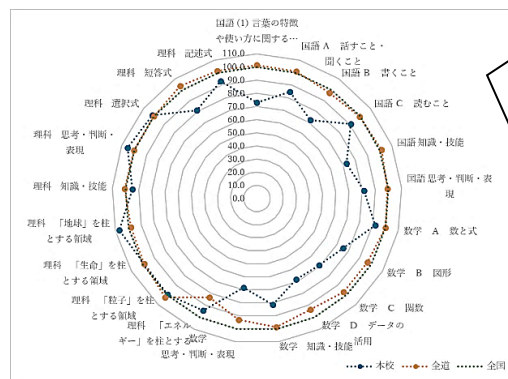
〈国語〉

- 全体的に全国平均を上回る項目が多く、日々の学習の積み重ねが成果につながっています。
- ・「書く」問題において、数値が向上しています。
- 読み取ったことをもとに、情報を整理し、自分の考えを表現するという問題で平均値を少し下回っており、引き続き、自分の考えを書くという力をつけていく必要があります。

〈算数〉

- 「分数や角の大きさ」「二つの数量を比べて、必要な数量を求める問題」で正答率が高い結果となりました。
- 面積を求める問題、倍を求める問題、数直線の読み取りなど、学習してきたことを生かして求める問題で課題があります。
- 理科は全国平均と同等の結果となっています。

②霧多布中学校



<成果○と課題●>

- 理科の地球の領域、思考・判断・表現に関する観点の問題の正答率が全国値と同等または高い傾向にあります。
- ほとんどの生徒が授業で学習することの有実を感じています。同様にICT機器の活用で、友だちとの考えの共有や比較、協働して学習する活動がしやすくなったと感じています。
- 国語科、数学科とも基礎的な知識や技能の定着や思考したり表現したりする力に課題が見られました。
- 普段から放課後や休日に家庭学習や読書をする習慣がなく、ゲームや動画、SNS などを利用することに時間を費やしている傾向があります。

スイッチ OFF 7Days

11月13日（木）～19日（水）

霧中の定期テスト期間に行います。

家庭学習を充実させ、生活リズムを整えて充実した家庭生活や学校生活が送ることができるよう霧多布地区のみんなで子どもたちを支えましょう！

第4回の学校運営協議会の今後の日程と協議

日時：11月26日（火） 場所：霧多布中学校

協議内容

- ① 授業参観と給食試食、参観後の感想等の交流
- ② 小中学校での今年度の具体的な活動推進状況の交流
- ③ 次年度の活動内容に関わる交流（見通し）

各校のホームページでは、学校での児童・生徒の活動の様子を紹介しています。ぜひご覧ください。

霧多布小学校



霧多布中学校

